

令和6年度
日本語教育文法ワークショップ
募集要項

■概要

日本語教師を目指したい方のために、日本語教育文法ワークショップを開講します。

「日本語を教えてみたいけど、外国語としての日本語の文法を勉強したことがない」「文法書は読んだけど教えるには不安」など、日本語教育文法の基礎を実践的に学びたい方におすすめです。

■対象

*岩手県、秋田県、山形県在住 のパソコンによる Zoom の受講が可能な方で、下記の ① ② ③ のいずれかに当てはまる方（申し込み多数の場合は③の方を優先します）。

- ①日本語教師を目指している方、日本語教育文法の知識を得て教えたいと考えている方
- ②現在、日本語学習支援をしている方
- ③5月から開講予定の【なか東北連携】令和6年度地域日本語教育専門人材養成講座への参加を考えている方

※これまでに行われた地域日本語教育専門人材養成講座の様子

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/information/press/20230406/01-2-2-21-2-2-2/>

※令和5年度地域日本語教育専門人材養成講座の募集要項

<https://www.y-ex.jp/extension/post-58.html>

■開講形態

オンラインによる受講者参加型ワークショップです。

※全課程をリアルタイムで行い、見逃し配信はありません。

※一方的な講義形式ではありません。

※全回出席した方に修了証を発行します。

■開講日時

第1・2回 2024年4月13日(土) 9:00~12:10 (90分の講座×2回、途中10分休憩)

第3・4回 2024年4月20日(土) 同上

第5・6回 2024年4月27日(土) 同上

第7・8回 2024年5月11日(土) 同上

■受講料金

8,000 円(全 8 回・計 12 時間分)

※教科書購入費、インターネット通信料は、参加者の負担となります。

■定員

30 名程度(申し込み多数の場合は、受講をお断りする場合があります)

■教科書

『使える日本語文法ガイドブック』ひつじ書房(1,760 円税込)

※必ずご用意ください(各自、講座開始までにお買い求めください)

参考： Amazon <http://amzn.to/4OQMmmv>

■【重要】受講に際してお願いしたいこと

- ・全回、ご参加ください。**やむを得ず欠席された場合、受講料の返金はありません。**
- ・受講者参加型のワークショップ形式で実施します。講師による解説もありますが、グループで課題の検討、検討結果の発表など、積極的に発言していただきます。
- ・教科書は購入必須です。第1回の講義日までにご自身でご用意ください。
- ・講座の前に各自必ず予習をしてください。事前に各回の教科書の該当章を読み、疑問点などを考えておいてください。
- ・グループワークでは、参加者全員のやりとりを通して学びを深めていただきます。Zoom のマイク・カメラが使用でき、発話できる環境でご参加ください。
- ・Zoom のチャット機能で資料を配布する場合があります。スマートフォンやタブレットではチャット機能によるファイルの受信ができないため、講師からの配布資料を受け取れない可能性があります。パソコンでのご参加を強くお勧めします。

■スケジュール（予定）

2024年4月13日（土）【担当講師:内海由美子（山形大学）】

第1回	9:00-10:30	Introduction:文法は必要？ だれのため？ Chapter 02:「飲みますです」は正しくないのですか
第2回	10:40-12:10	Chapter 03:「難しくないでした」は正しくないのですか

2024年4月20日（土）【担当講師:嶋ちはる（国際教養大学）】

第3回	9:00-10:30	Chapter 11:まだ終わっていないことがはっきり伝えられます
第4回	10:40-12:10	Chapter 13:被害を受けたことがはっきり言えます

2024年4月27日（土）【担当講師:今泉智子（山形大学）】

第5回	9:00-10:30	Chapter 04:人やものの説明がくわしくできます
第6回	10:40-12:10	Chapter 06:いつするか、いつしたか、くわしく説明できます

2024年5月11日（土）【担当講師:仁科浩美（山形大学）】

第7回	9:00-10:30	Chapter 10:なぜなのかがうまく伝えられます
第8回	10:40-12:10	Chapter 14:丁寧に申し出てスムーズにコミュニケーションできます

■申込方法

募集要項の内容を確認した上で、以下 URL のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/TUad8ChpSwT8t6sYA> 【応募締め切り:3月28日(木)AM8:30】

■後援

なか東北地域日本語教育専門人材養成協議会

■問合せ

内海由美子（山形大学 学士課程基盤教育院 教授）

yutsumi@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp（件名に【日本語 WS】と書いてください）

※【なか東北連携】について

岩手大学国際教育センター、国際教養大学専門職大学院グローバル・コミュニケーション研究科、山形大学学士課程基盤教育機構、公益財団法人岩手県国際交流協会、公益財団法人秋田県国際交流協会、山形市国際交流協会、特定非営利活動法人ヤマガタポニカの7者での事業連携協定（「岩手県・秋田県・山形県における地域日本語教育専門人材養成事業に関する連携協定」）です。